

JR九州ユニオン 反原発集会開催！

本部は、10月17日福岡市において「JR九州ユニオン反原発集会」を開催しました。東日本大震災以降、JR九州ユニオンは、唐津の地において反原発集会とベルマーク収集運動を継続して取り組んで来ました。

集会を代表して縫委員長から、今日のロシアによるウクライナ侵攻、中東情勢に対して「核問題」が現実味を増している。NPT「核不拡散条約」の限界があらわになる中、あらゆる戦争政策に反対していかなければならない。処理水問題は、海洋放ししか手段がなかったのか？本日の講演を参考にして学んで行きたいと挨拶を受けました。

本集会は、「玄海原発とプルサーマル裁判の会」代表、石丸初美氏より、「**大事なことほど人々に知らせない！原発の根本的問題は膨大な『核＝放射能』が作られるからです**」の講演を受け、二酸化炭素が本当に悪なのか？原発のコストは化石燃料よりも高いつている。現在の原発稼働は数基のみである。もし福島事故が玄海で起こっていたら。ドイツは福島事故を学習して脱原発を実現した！等話をされました。

その後、意見交換、まとめ、集会アピールを読み上げ反原発集会を終了しました。

今後も、九州各地で「**反原発集会**」を計画していきます。

